

2022年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月2日作成)

小委員会名	セラミックタイル張り工事小委員会	主査名：河辺 伸二 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名：橘高 義典 主査名：永井 香織
設置期間	2022年4月 ～ 2023年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	JASS19の改定および発刊と講習会の開催を行う。次回JASS19の改定に向けた企画立案と検討を行う。 初年度：JASS19改定版の発刊と改定講習会開催。次回JASS19改定に向けた企画立案と検討。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河辺 伸二(名古屋工業大学院) 幹事：高田 利博(LIXIL) 委員：大久保 藤和(日本建築仕上材工業会)、久保田 浩(大成建設)、佐々木 正治(鹿島建設)、菅井 誠(マルニシテグラ)、高橋 拓(竹中工務店)、竹中 賢治(日本化成)、中島 亨(カネカ)、名知 博司(清水建設)、沼澤 敏治(国土交通省)、畠山 朋久(日本陶業)、水上 卓也(大林組)、本橋 健司(建築振興協会)、横井 弘喜(全国タイル業協会)	
設置WG (WG名：目的)	セラミックタイル張り工事WG：モルタル張り、有機系接着剤張り等の工法毎に検討を行い、新しい工法、材料等の追加について詳細を検討する。	
2022年度予算	60,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項目	自己評価
委員会開催数	3回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	建築工事標準仕様書・同解説 JASS19 セラミックタイル張り工事
講習会	「建築工事標準仕様書 JASS19 セラミックタイル張り工事」改定講習会 参加者数 218名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. コロナ禍によりJASS19の改定作業が遅れていたが、JASS19の発刊と改訂講習会の開催を実施した。 2. 野丁場の床で広く採用されている大形床タイルのモルタル規格の取り纏めや、外壁の不陸補修に採用されることが多くなった有機系下地調整塗材をJASS19に取り入れたことにより、タイル張りにおけるはく離・はく落安全性を高めることができた。
委員会活動の問題点・課題	